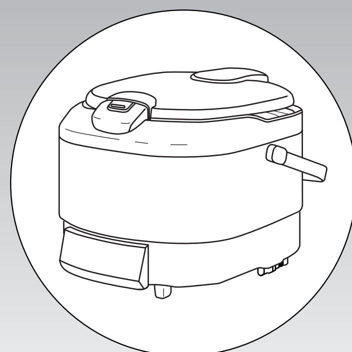
パロマ マイコン

電子ジャー・タイマー付 **ガス炊飯器**

PR-S10MT
PR-S15MT
PR-S20MT



このたびはマイコン電子ジャー・タイマー付ガス炊飯器をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。

●この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

●「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くのパロマまでお問い合せください。

取扱説明書

保証書付

ほかほか保温（保温は4時間まで）

保温は、炊きたてのおいしさを高温で保つ「ほかほか保温」です。

セパレート機能

上部のかま部分を食卓へ手軽に持ち運べるように、セパレート式で便利なキャリングハンドル付きです。

多彩な炊飯コース

白米の「ひたしおき」「ひたしすぐ」や「おかゆ」のモードに加えて、無洗米や、健康に配慮した玄米も、専用モードでおいしく、ふっくらと炊き上げます。

もくじ

各部のなまえ

かま部

外ぶた

フック受け

温度センサー

内ぶた

排気口

内　釜

つゆ受けわく

フックボタン

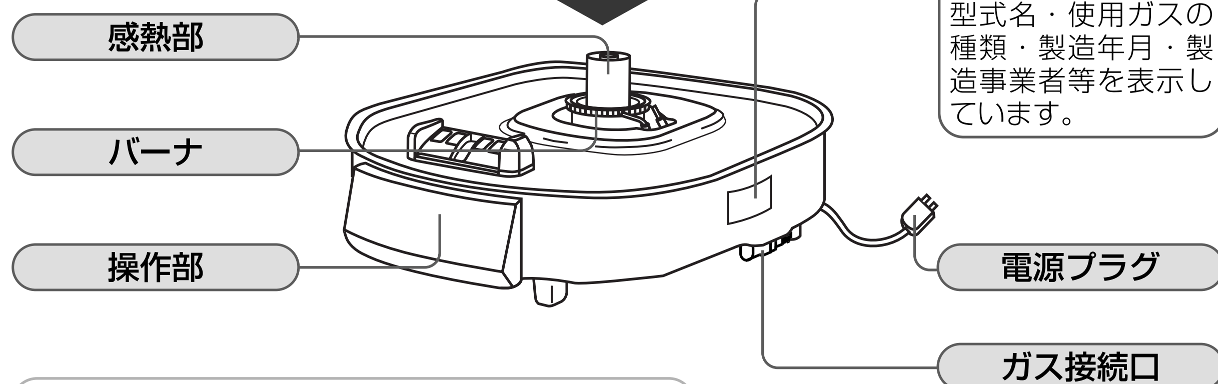
取っ手

外　胴

本体表示

使用上の注意について表示しています。

燃焼部
（炊飯器専用）



感熱部

バーナ

操作部

銘　板

型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者等を表示しています。

電源プラグ

ガス接続口

・付属品・



計量カップ



必ずお守りください

【安全に正しくお使いいただくために】

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。


一般的な禁止


火気禁止


接触禁止


濡れ手禁止


分解禁止


必ず行う

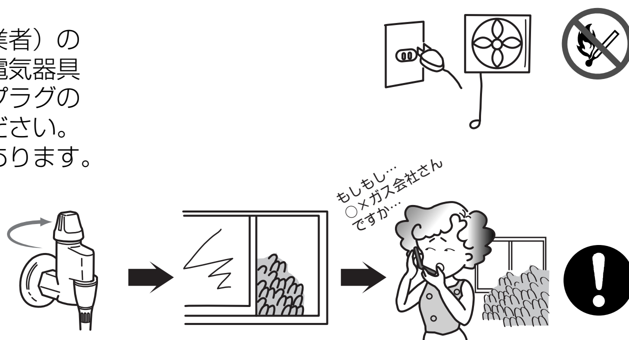

電源プラグを抜け

⚠危険

ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

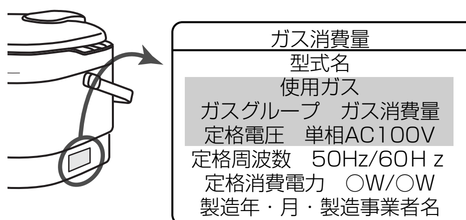
①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。
（つまみのないガス栓の場合はガス栓から接続具をはずす）
②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
③お近くのガス事業者まで連絡する。



⚠警告

機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）の適合を確認する

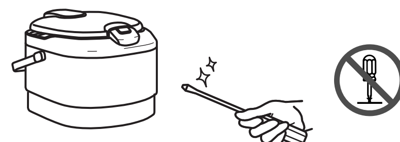
表示のガス種が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は必ずガス種が一致しているか確認してください。
＊おわかりにならない場合または合っていない場合はお買い上げの販売店かお近くのガス事業者までご連絡ください。



電源はAC100Vを使用する

分解禁止

修理・改造は高度な専門知識が必要です。工具を使用して分解したり修理・改造を行うことはお客様ご自身では絶対にしないでください。発火したり、異常作動してけがの原因となります。



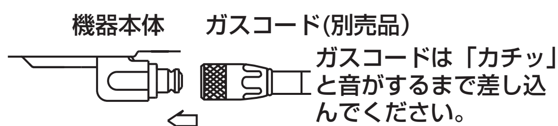
必ずお守りください

⚠警告

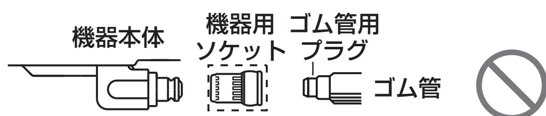
ガス接続は、専用の小口径迅速継手付強化ガスホースを使用する

→ガス漏れの原因になります。











機器の上や周囲には可燃物や引火物を置かない、近づけない

ペットボトル、調理油などは火災の原因になります。また、スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどは、熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

- 機器の下に新聞紙やビニールシートなどの可燃物を敷かないでください。また、電源コードを通さないでください。

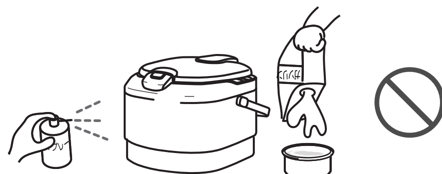
炊飯中および保温中、排気口の上にタオル、ふきんなどをのせない

火災や不完全燃焼の原因になります。



機器の周囲では引火のおそれのあるものを使用しない

スプレー、ガソリン、ベンジンなどは、引火して火災のおそれがあります。



使用中、使用直後の持ち運び禁止

火がついたまま持ち運ばないでください。
火災、やけどの原因となります。



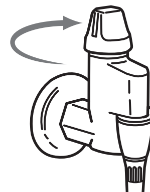
消火の確認

使用後の消火を必ず確かめてください。



異常時の処置

①点火しない場合または、使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用途中で消火した場合、地震、火災など緊急の場合はただちに使用を中止し、ガス栓を閉じる。（つまみのないガス栓の場合は、ガス栓から接続具をはずす）
②「故障かな？と思ったら」に従い処置する。
③上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かお近くのパロマまで連絡する。



当社の純正部品を使用する

補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わないでください。それ以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。



⚠警告

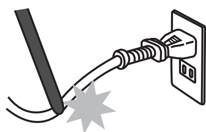
内釜をセットするとき、炊飯器内側にしゃもじ等の異物が無いことを確認する
かまを燃焼部にのせるとき、燃焼部にしゃもじ等の異物が無いことを確認する

異常燃焼や火災の原因になります。



電源コードを切断して延長はしない 電源コードを束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない

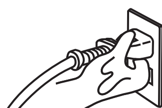
感電、ショートや火災などの原因となります。





ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

感電のおそれがあります。





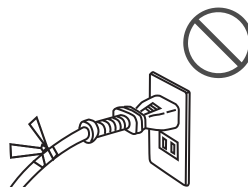
電源プラグのほこりなどは定期的に取る

電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



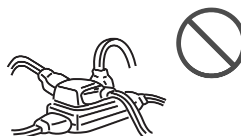
電源プラグは根元まで完全に差し込む。傷んだ電源プラグ、コードを使用しない

差し込みが不完全な場合、感電・発火による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントはつかわないでください。



コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使わない

たこ足配線などで定格を超えると、コンセントが過熱され発火し、火災のおそれがあります。



⚠注意

ガス事故防止

閉めきった部屋で長時間使用しないで、使用中は窓を開けるか換気扇を回してください。一酸化炭素中毒の原因になります。また、ストーブなど他の燃焼機器を長時間使用している部屋でお使いの場合は、点火しにくかったり、正常に燃焼しない場合があります。

＊自然排気式給湯器および風呂釜を同時に使用する場合は、換気扇を回さず窓などを開けて換気してください。換気扇を回すと自然排気式給湯器および風呂釜の排気ガスが屋内に流れ込むおそれがあります。



炊飯中はふたの開閉をしない

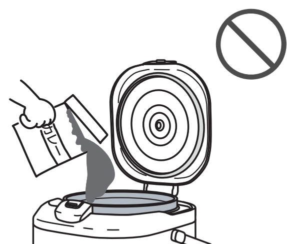
途中消火したり、ご飯がうまく炊けない場合があります。



炊飯およびごはんの保温以外の用途には使わない

過熱・異常燃焼による機器焼損や火災の原因になります。

＊こんろとして使用しないでください。



炊飯器のふたの開閉時に指をはさまないように注意する

ふたと外胴に手をはさまれ、ケガをすることがあります。



幼児や小さな子供に触らせない

思わぬ事故の原因になります。



必ずお守りください

⚠注意

炊飯中や炊飯直後に蒸気口・排気口に手や顔を近づけない

蒸気や排気でやけどをするおそれがあります。



炊飯直後かま部を移動させる場合は、ビニールクロス、畳等の上に直接置かない

かまの底部が高温になっているため、火災の原因になります。



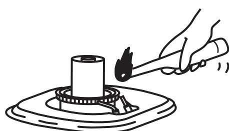
水平で安定したところに設置する

事故や故障の原因になります。



この機器の点火装置以外の方法では点火しない

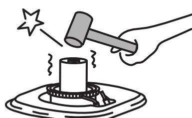
やけどをするおそれがあります。





感熱部に強いショックやキズを与えない

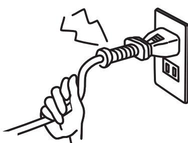
感熱部が故障する原因となります。





電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない

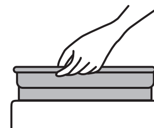
電源コードを引っ張ると破損して感電や火災の原因になります。





内釜をセットするときは上端部を持つ

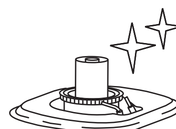
内釜と本体に手をはさまれ、ケガをすることがあります。





感熱部、電極、炎検出部はいつもきれいにする

感熱部が汚れていたり、異物が付いていると、センサーが正常に動かないことがあります。





使用中や使用直後は操作部以外は触らない

機器本体とその周辺が熱くなるため、やけどをするおそれがあります。
＊特に小さなお子さまがいる家庭では注意してください。



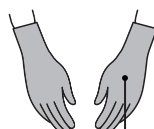
点火操作をしても点火しない場合は、「保温　入/切」キーを押した後、いったん内釜をはずしてガスを逃がす。周囲のガスがなくなってから、内釜をセットし直し再度点火操作をする

すぐに点火操作をすると周囲のガスに点火して、衣服に燃え移ったり、やけどをするおそれがあります。



点検・お手入れの際は必ず手袋をして行う

手袋をしないでお手入れすると機器の突起物などでけがをすることがあります。





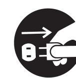
おねがい

初めて使うときやしばらく使わなかったときなど点火しにくい場合があります。ガスホース内に空気が入っているためです。繰り返し点火操作してください。

＜家庭用製品＞

この機器は家庭用ですので、業務用にお使いになると著しく寿命が縮まります。

雷が発生し始めたら速やかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。（またはブレーカーお落としてください。）雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



設置について

準備と確認

①箱から機器の底を持って取り出し、あて紙や梱包部材を取り除く
②ご家庭のガスの種類と機器の銘板に表示されているガスの種類が合っているか確かめる
③合っていない場合は設置をやめて、お買い上げの販売店かお近くのガス事業者まで連絡する

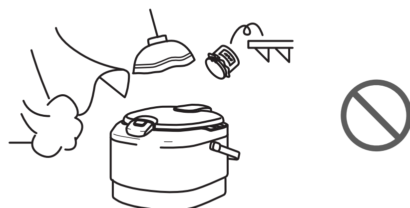
設置場所

一酸化炭素中毒や火災、やけどの原因となりますので正しく設置してください。

⚠警告

下記の条件を満たしている場所をお選びください。

- ●換気が良い
- ●水平で安定している
- ●落下物の危険がない
- ●上に湯沸器がない
- ●上に照明器具などの樹脂製品がない
- ●周囲に可燃物がない
- ●風が吹き込まない
- ●水や熱がかからない
- ●幼児の手が届かない



防火措置

各地の火災予防条例に従って防火措置を行ってください。

⚠警告

ステンレス板や薄いタイルなどの不燃材を可燃性の壁に直接貼り付けた場合でも、下記①、②の防火措置を必ず行う

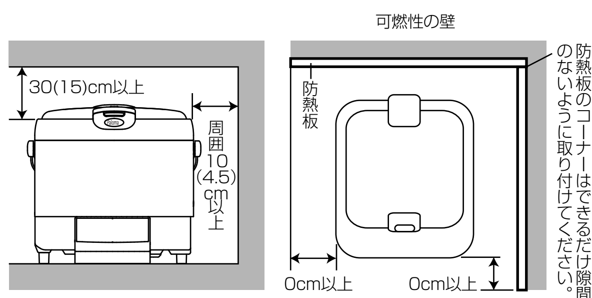
→伝熱により長年の間に可燃物が炭化し、火災になることがあります。
☆設置後に、機器の周囲の改装をする場合も設置基準をお守りください。

①可燃物（壁、棚など）から十分離して設置する

周囲の可燃物より10cm以上、上方は30cm以上離します。

②　①の条件を満たせない場合は防熱板を取り付ける

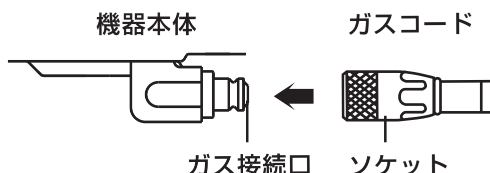
金属以外の厚さ3mm以上の不燃材を図のように取り付けてください。不燃材を取り付けた場合は(　)内の寸法に従ってください。



ガス接続の場合

ガス接続は小口径迅速継手付強化ガスホース(ガスコード)を使用する

●LPガス用と都市ガス用があります。
●機器にはあらかじめ小口径迅速継手用プラグが取り付けられています。
●ソケットの内部とガス接続口やガス栓口に、異物の付着のないことを確認してから、「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。ガス漏れの原因となります。



⚠注意

●継ぎ足しや二又分岐は絶対にしない
●他の熱源などの高温部に触れない
●機器の上下を通さない
●折れ、ねじれ、引っ張りなどのないように
●接続口に汚れ、ゴミがないように

炊飯をする前に

現在時刻の合わせかた

(時計は24時間表示です。夜中の12時は0:00に、昼の12時は12:00に合わせてください。)





①電源プラグをコンセントに差し込む

② (時計)を押す

③ (時)(分)で時刻を合わせる (押し続けると連続的に変わります。)

④ (時計)をもう一度押す (30秒後に消灯します。)

●消灯中の時刻表示を点灯させ現在時刻を確認するには (時計)を押してください。
●消灯中の時刻表示を変更するには、(時計)を押して時刻を点灯させてから②③④の操作を行ってください。
＊30分以上電源プラグを差し込んでおけば、抜いた後も24時間以上時計機能は保持されます。
＊室温などにより、時間が多少ずれることがありますので、再度時刻を合わせてください。

表示を常時点灯させるには

ご使用中以外は省エネのため、表示が全て消えていますが、お好みにより常時点灯に変えることができます。

コースキーを押しながら、保温 入/切キーを押して保持する(①から②に切り替わります。)

①現在時刻表示部に「1」が表示→炊飯器運転時以外は消灯(初期設定は「1」)

②現在時刻表示部に「0」が表示→常時点灯

＊再度同じ操作をすれば、②から①に戻ります。

保温時間を延長するには

よりおいしく保温するために通常より少し高めので温度で保温していますので、保温は4時間で自動終了します。お好みにより通常温度で4時間以上、保温をしたいときに使用します。



炊飯または予約中に、延長キーを押す

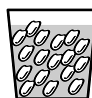
●延長キーを押して保温時間を延長した場合、保温は自動で「切」になりません。
●保温中は延長キーを受付けしません。

炊飯の準備

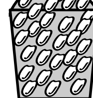
1 付属の計量カップでお米を正しく計り、手早く洗う

●すり切り1杯が約180mℓ（約1合）です。
●最初にたっぷりの水を加えてさっとかき混ぜ、すぐに水を捨てます。その後は水のにごりがなくなるまで洗います。

足りない




山盛り



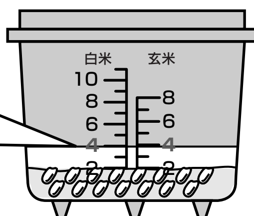

おねがい

●洗いかたが不十分な場合は、こげや保温時の臭いの原因になります。
●一度水に浸したお米は砕けやすく、長く洗米されると砕け米が多くなります。また、力を入れすぎるとお米が砕けやすくなります。
●砕け米・粉米などが混じって炊飯すると風味を損ね、早切れ、炊きむら、着色の原因になります。

2 水かげんをする

●内釜を水平な台の上に置いてお米を平らにならし、対面にある水位目盛りで合わせてください。
●目盛りはめやすですので、お好みに合わせて水加減してください。
特にやわらかく炊きたいときでも、水増しの量は1目盛りまでにしてください。
●おかゆ（全がゆ、七分がゆ）を炊くときは、おかゆの目盛に合わせてお好みで水加減をしてください。
●お米をおいしく炊くために、しばらく水に浸しておきます。
●無洗米を浸漬すると、米の表面に気泡が付着しますので、底の方から数回かき回して吸水しやすくしてください。また、水に濁りがある場合は、一度軽く洗ってください。無洗米を炊く場合の水量および浸漬時間は「無洗米メーカーの炊きかた」に従ってください。
●長時間保温するときは、少し多めの水加減で炊飯するとご飯の乾燥が目立ちません。

4カップの白米のお米を炊くときは、白米側の「4」のめもりまで水を入れる



[例] PR-S20MT

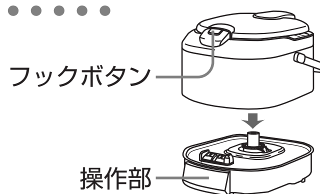
お米を水に浸しておく時間		
季　節	春～夏	秋～冬
白　米	30分以上	60分以上
胚芽精米・玄米 輸入米・古米	60分以上	90分以上
無洗米	「無洗米メーカーの炊きかた」に従ってください。	

＊ただし、14時間以上浸しておくと変質の原因となります。

おねがい　表示以外の炊飯量以上および以下での炊飯はしないでください。ふきこぼれたり、炊きむらの原因となります。

3 外胴を燃焼部にのせる

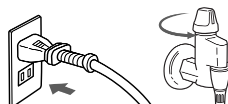
●外胴はフックボタンが、正面の操作部の上になるようにのせます。
●外胴が正しくのっていないと、点火操作ができなかったり、早切れしたり、こげる原因となります。



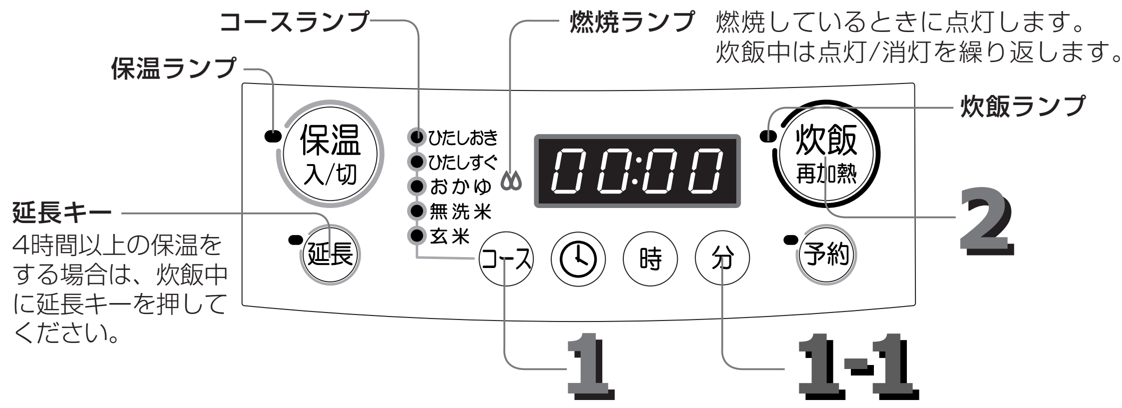
4 内釜を炊飯器に入れる 内ぶたを付け、外ぶたを閉める

●内釜の外側や炊飯器内側に付いた米粒・水は必ず拭き取ってからセットしてください。
●内ぶたにパッキンを正しく取りつけてください。（18ページ参照）

5 電源プラグをコンセントに差し込み、ガス栓を全開にする



炊飯のしかた



1 コースキーでお好みのコースにあわせる

●前回設定したコースランプが点灯または点滅します。



点灯するコースランプ	内　　容
ひたしおき	お米を洗った後、十分にお米を水に浸してから選んでください。
ひたしすぐ	お米を洗った後、お米を水に浸す時間がなく、すぐに炊きたいときに選んでください。 ＊お米に水を浸漬させるため、炊飯開始後しばらくしてから約10分間火を止めます。(燃焼ランプ消灯)
おかゆ	おかゆを炊きたいときに選んでください。
無洗米・ひたしおき	無洗米を十分に水に浸してから選んでください。
無洗米・ひたしすぐ	無洗米を水に浸す時間がなく、すぐに炊きたいときに選んでください。
玄　米	玄米を炊きたいときに選んでください。

1-1 「玄米」の場合は、分キーで玄米のつき具合を選択する



表示	玄米のつき具合
0	全玄米
3	3分づき
5	5分づき
7	7分づき

●前回設定した内容が表示されます。
●玄米のコースランプは5秒間点滅し、その間は設定・変更が可能です。
●確定する場合は、5秒間待つか、🕓キーを押してください。
＊お買い求めになった玄米のつき具合がご不明の場合は、まずは「0」でお試しください。炊きあがりがやわらかすぎた場合は、お好みで3分づき、5分づき、7分づきを選択してください。

こんな炊飯のしかたもできます

①炊飯キーを押す
②5秒間前回設定のコースランプが点滅するので、その間に変更がある場合はコースを変更する
③燃焼ランプが点灯し、炊飯を開始する

炊飯・保温を途中で中止したいときは

「保温 入/切」キーを押す

知っておいてね

●おかゆはむらしがありません。また保温ができません。
●再び保温を再開したい場合は、「保温 入/切」キーを押して「入」にしてください。
●保温を中断した後で、再び保温を再開した場合は、保温は自動で「切」になりません。
●炊飯・保温中にかま部を持ち上げると、安全のため炊飯・保温は解除されます。
●保温は、かま部のみ（燃焼部より取りはずした状態）ではできません。

2 炊飯キーを押して、炊飯スタート



●炊飯ランプが点灯します。
●5秒間コースランプが点滅し、その間はコースの変更が可能です。
●燃焼ランプが点灯し、炊飯を開始します。

炊飯時間の目安については21ページの「炊きあがりまでの時間の目安」を参照ください。

⚠注意

万一点火しないときは、「保温 入/切」キーを押した後、いったん内釜をはずしてガスを逃がす。その後内釜をセットし直し改めて点火操作を行う
→ガスを逃がさないと爆発点火ややけどの原因になります。

3 むらしになると、炊きあがるまでの残り時間を表示する



むらしあがるとブザーが鳴ってお知らせし、保温開始

●炊飯ランプが消灯し、保温ランプが点灯します。（自動的に保温に入ります。）
●保温時間は4時間です。
●現在時刻の表示に戻ります。
●保温中はガスを使いません。ガス栓を閉めてください。

べたついたり、固まったりするのを防ぐため、炊きあがったら必ず早めにごはん全体をほぐしてください。

【保温終了の30分前になると、保温の残り時間を表示】

●保温終了の10分前、5分前に「ピッ・ピッ」、保温終了直前に「ピー」とブザーでお知らせします。



4時間後、自動的に保温終了

●保温が終了すると保温ランプが消灯します。
＊残ったご飯は冷凍保存して電子レンジで温めなおすとおいしく食べられます。
＊引き続き保温をしたい場合は、保温　入/切キーを押してください。（保温は自動で「切」になりません。）

予約炊飯するには

はじめに

●現在時刻が合っていることを確認してください。
●予約炊飯は1時間後から14時間以内にしてください。1時間に満たない場合は、お米に水を浸す時間が短いため、うまく炊けないことや、炊きあがりが予約時間を過ぎる場合があります。浸しすぎはお米の変質の原因になります。
●具や調味料の入っているものは、予約炊飯しないでください。具がいたんだり、調味料が沈殿してうまく炊けない原因となります。
●4時間以上の保温をする場合は、予約設定後、延長キーを押してください。
●予約設定後に予約を中止したい場合は、「保温 入/切」キーを押してください。（予約ランプが消灯します。）

【例】午前6:30に炊きあげたいとき

1 お好みのコースを選択する

玄米の場合は玄米のつき具合も選択する

9ページ「炊飯のしかた」の1を参考に設定してください。

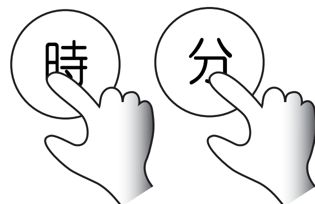
2 予約キーを押す



●予約ランプが点滅します。
●前回設定の予約時刻が表示されます。

7:00

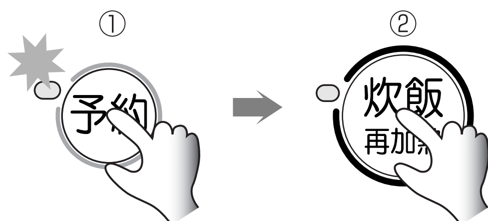
3 時／分キーで予約時刻を設定する



●押し続けると連続して変わります。
●予約時刻は5分単位でセットできます。

6:30

次回の予約からは



コースと予約時刻を記憶しているので、コースと予約時刻に変更がなければ、①、②の操作で予約できます。

使用中に停電になったとき

途中で電源プラグを抜いたり、ブレーカーが切れた場合も含みます。

停電 発生時	予約中は	炊飯中は	むらし中は	保温中は
停電 復帰後	予約した時刻に炊きあげます。炊飯開始時刻を過ぎたときは、すぐに炊飯を始めます。	停電復帰まで7分以内の場合は再び炊飯を続けますが、予約炊飯のときは炊きあがりが予約時刻を過ぎることがあります。	停電復帰まで7分以内の場合はむらしを続けます。	停電復帰まで1時間以内の場合は、保温を続けます。

●停電時間が長い場合はごはんがうまく炊けなかったり、異常コードが表示され、炊飯やむらし、保温が中止になることもあります。

4 炊飯キーを押す



●予約ランプが点灯に変わります。
●現在時刻に戻ります。
●予約時刻に炊飯完了するように炊飯を開始します。



予約時刻になると炊きあがる

●ブザーでお知らせし、保温ランプが点灯します。（自動的に保温に入ります。）

●ベタついたり、固まったりするのを防ぐため、炊きあがったら必ず、早めにごはん全体をほぐしてください。

スタート後に予約時刻を変えたいときは

保温 入/切キーを押してから、**2**～**4**の操作を再度する

スタート後に予約時刻を確認したいときは

予約キーを押している間、予約時刻が表示される

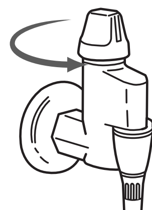
予約炊飯をやめてすぐ炊くには

保温 入/切キーを押してから、炊飯キーを押す

あつあつ再加熱するには

保温中のごはんをよりあたたかくします。

1 ガス栓を全開にする



2 ごはんをほぐす

●ほぐさないとこげやパサつきが強くなることがあります。

3 保温キーを「切」にする



●保温ランプが消灯します。

4 炊飯キーを連続2回(1秒以内に)押す



●炊飯ランプが点滅します。
●加熱完了までの残り時間を表示します。



5 加熱が完了したらごはんをほぐす

●ブザーが鳴って炊飯ランプが消灯します。
●自動的に保温には切り替わりません。
●ガス栓を閉めます。

知っておいてね

●ごはんの乾燥が気になるときは、なべ肌にそって大さじ1～2杯の打ち水をしてください。
再加熱後のごはんの乾燥がやわらぎます。
●長時間保温中の再加熱は、ごはんが固くなる場合があります。
●2回以上くり返して再加熱しないでください。こげや黄ばみ、臭いの原因になります。
●部分的な乾燥を防ぐため加熱を控えてありますので、ごはんの量が多いと加熱できません。ごはんの量が内釜の半分以下のときに再加熱してください。
●保温中のごはんをあたたかくする機能ですので、冷えたごはんの再加熱はしないでください。臭いや黄ばみの原因になります。

残ったごはんを
おいしく食べるには・・

●残ったごはんは冷凍保存し、食べるときに電子レンジで温めなおすとおいしく食べられます。

保温について

保温時間は延長した場合でも18時間以内に

●18時間以上は臭い、変色、パサつきの原因になります。

長時間保温するときは

●やわらかめに（少し多めの水かげんで）炊飯してください。乾燥が目立ちません。

乾燥や変色をさせないために

●ごはんを内釜中央部に山のように寄せます。

こんな保温はやめましょう

しゃもじを入れたままの保温

●臭いの原因になります。

風の当たるところでの保温

●保温効果が悪くなります。

ごはんをつぎ足しての保温

●臭いの原因になります。

おかゆ、炊き込みごはん、赤飯などの保温

●黄ばみや臭いの原因になります。

少ないごはんの保温

●ごはんの水分が早く蒸発するため劣化が早くなります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。
下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常のあるときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。

現　　象	原　　因	処置方法(参照ページ)
点火しない 点火しにくい 使用中に消火する キーを押してもランプが点灯しない ブザーが連続的に鳴る	ガスホースの接続不十分	ガスホースを確実に接続する(7)
	バーナ炎口の水滴や汚れによる目づまり	バーナ炎口のお手入れをする(19)
	炎検出部・電極が水ぬれしたり汚れている	お手入れをする(19)
	電源プラグが正しく差し込まれていない	確実に差し込む(8)
ガスのいやな臭いがする	ガスホースの接続不十分	ガスホースを確実に接続する(7)
ごはんがうまく炊けない 自動消火しない 早切れする ふきこぼれが多い ごはんがこげる 炊きむらがある ごはんがふやける	機器が傾いている	正しく設置する(6)
	内釜裏の凹部、感熱部が汚れている	お手入れをする(19)
	外ぶた・内ぶたが確実に閉まっていない	確実に閉める(8)
	お米の量、水かげん、コースが不適切	「炊飯の準備」に従う(8、9)
	赤飯・おこわ・まぜごはん等を多めに炊いた	具・お米の量を共に減らす
	ザルで水切りしている	洗米後は必ず水に浸す
	浸し時間が適切でない	表を参照する(8)
	割れ米になっている	正しく洗米する(8)
	炊きあがり後、ごはんをよくほぐしていない	ほぐして水分を飛ばす(10)
	ごはんにぬか分が残っている	正しく洗米する(8)
うまく保温できない ごはんが冷める ごはんが乾燥する いやな臭いがつく	保温キーを「入」にしていない	保温キーを「入」にする
	外ぶた・内ぶたが確実に閉まっていない	確実に閉める(8)
	18時間以上保温した	18時間以上の保温はしない(14)
	しゃもじを入れたまま保温した	しゃもじは取り出して保温する(14)
	内釜・内ぶたが汚れている	よく洗う（煮沸する）(18)
	少量のごはんを保温した	内釜の中央に集める(14)
	ごはんにぬか分が残っている	正しく洗米する(8)
	炊きあがり後、ごはんをよくほぐしていない	ほぐして水分を飛ばす(10)
	14時間以上お米を水に浸した	14時間以上お米を水に浸さない(8、11)
炊飯中表示が消灯している	停電している	―
	電源プラグが正しく差し込まれていない	確実に差し込む(8)

異常コードが表示されたとき

異常コード	原　　因	処置方法
00	停電があった	再度操作をやり直す
11	ガス栓の開き不十分	ガス栓を全開にする
	ガスホース内に空気が残っている	点火操作をくり返す
12	立消え安全装置が作動している	下記参照
	LPガス使用の場合、LPガスがなくなりかけている	ボンベを交換する
16	水かげんは白米用なのに「おかゆ」コースを選んでいる	水かげん・コース選択を改める
23	内釜のセット不良	正しくセットする

こんな場合は故障ではありません

故障ではない場合	理　　由
点火・消火のときに「カチッ」「ジー」「ボッ」という音がする	点火音・消火音で、異常ではありません。
使用中「シャー」という音がする	ガスの通過音で、異常ではありません。
保温が4時間で切れる	おいしく保温するために高温で保温するので、保温は4時間たつと自動終了します。保温時間は延長することもできます。（7,10ページ参照）
停電でもないのに表示が消灯している	ご使用中以外は省エネのため、表示が全て消えています。お使いになるキーを押していただけば、表示が現れると同時に運転も開始します。

立消え安全装置が作動したとき

風やふきこぼれなどで炎が消えたとき、自動的にガスを止めます。
「保温　入/切」キーを押して解除してください。再点火するときは、周囲にガスがなくなるのを待ってから点火操作してください。

点検とお手入れ

⚠注意

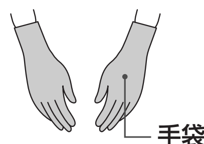
機器を水につけたり、水をかけたりしない

→不完全燃焼・故障の恐れがあります。



点検・お手入れの際は必ず手袋をして行う

→手袋をしないでお手入れすると機器の突起物などでけがをすることがあります。





おねがい

●点検とお手入れはガス栓を閉め、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。（機器が冷えるまで時間がかかります。）
●日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
●故障または破損したと思われるものは使用しないでください。
●「故障かな？と思ったら」を参照していただき、処置に困る場合はお買い上げの販売店かお近くのパロマにご相談ください。お客様自身での修理は絶対にしないでください。
●安全にお使いいただくために定期的に点検を受けられることをおすすめします。（有償）

点検のポイント

点検は常時行ってください

1. 機器の周りに可燃物等はありませんか？
2. 各部品（外胴、内釜、内ぶた）が正しくセットされていますか？
3. ガスホースは正しく接続されていますか？
4. 汚れていませんか？
5. 電源プラグにほこりがたまっていませんか？

お手入れのしかた

●機器や取りはずした部品は落とさないように気を付けてください。ケガや故障の原因になります。
●お手入れの後は各部品正しくセットされているか確認してください。

お手入れには台所用中性洗剤をお使いください

おねがい

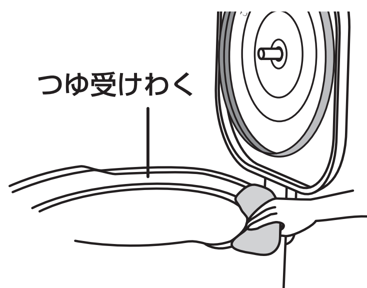
シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。また、印刷塗装面にはみがき粉、たわしなどの固いものは使わないでください。表面を傷付けます。

外ぶた・機器本体

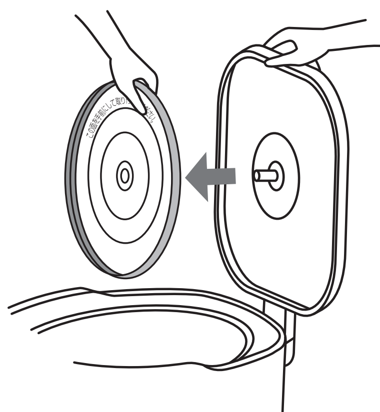
水気をしぼった布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とした後、洗剤分をふき取り、
からぶきする

つゆ受けわく

つゆ受けわくにたまったつゆは、
ご使用のつどふき取る



内ぶた



取りはずしかた

内ぶたを持って、
一方の手で外ぶたを支え、手前に引く

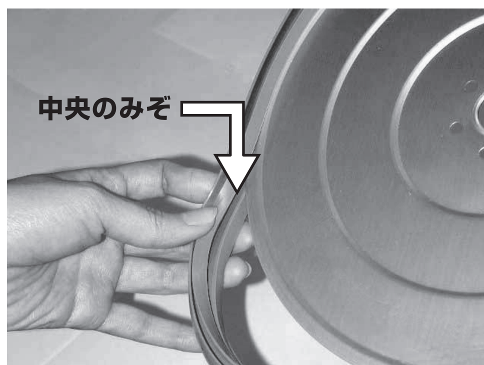
取り付けかた

内ぶたを外ぶたにいっぱいに押し込む

内ぶたパッキン

汚れのひどいときは、取りはずして洗ってください。

取り付けるときは、パッキンの中央のみぞに内ぶたをはめ込みます。



内ぶたにパッキンを付け忘れたり、正しく取り付けられていないとごはんが乾燥する原因になります。

感熱部

感熱部の頭部

感熱部の頭部が汚れたときは、感熱部に片手を添えて水気を固くしぼった布で汚れをふき取る

バーナ炎口

バーナがつまっているときや汚れのひどいときは、電極・炎検出部の取り付け位置を動かさないように注意して、バーナをブラシで掃除する



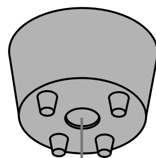
電極・炎検出部

汚れや水分が付いたときは、取り付け位置を動かさないように注意して、やわらかい布でふき取る
＊汚れや水分が付いていると、点火しにくくなります。

内　釜

使用後はこめ粒、おねば等を洗い落とし、常に水切りよく保存しておく

●特にまぜごはん等の後のお手入れや水切りは、十分行ってください。
●凹部の汚れはふき取ってください。



凹部

フッ素樹脂加工釜について

●しゃもじはプラスチック製または木製のものを使用し、内釜を洗うときはやわらかいスポンジをお使いください。（スチールウール、たわし、みがき粉などは使用しないでください。）
●内釜の中で食器や野菜などを洗うことはおやめください。
●酢などの酸の強いものを使用することはおやめください。
●使っているうちにピンホール（針先程度の穴）やはく離が発生しても当初はフッ素樹脂の性能には変わりありません。しかし、著しくはく離が進行して使用に不便をきたすようなときは、新しい内釜をお求めください。

保管とアフターサービス

保管（長期間使用しないとき）

お手入れをし、お買い求めになったときの箱に入れて、湿気やほこりの少ないところで保管してください。

アフターサービスについて

点検・修理を依頼されるとき

15ページ「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認し、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。

なお、修理のご依頼は、【電話】0120-193-860 でも24時間受付いたしますので、ご利用ください。
アフターサービスをお申しつけのときは右記のことをお知らせください。

- ●ご住所・ご氏名・電話番号
- ●現象(できるだけ詳しく)
- ●品名・器具名(銘板表示のもの)
- ●ご購入日・ガス種
- ●道順

受付時間	平日　9：00～18：30 土曜日・日曜日・祝日　9：00～17：00（修理受付のみ）

ご相談窓口	住所	TEL	FAX
北海道サービスコールセンター	〒001-0033 札幌市北区北33条西7丁目1－1	011-726-2822	011-736-7374
東　北サービスコールセンター	〒983-0041 仙台市宮城野区南目館20－10	022-239-1848	022-238-0838
関　東サービスコールセンター	〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-1-6藤枝ビル6F	03-3986-0860	03-3986-0895
中日本サービスコールセンター	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6－23	052-824-5188	052-824-5670
近　畿サービスコールセンター	〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2F	06-6534-6751	06-6534-6755
中四国サービスコールセンター	〒732-0804 広島市南区西蟹屋3丁目8－12	082-262-8341	082-263-2400
九　州サービスコールセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-13	092-472-0924	092-471-8400

＊住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承願います。

補修用性能部品の最低保有期間について

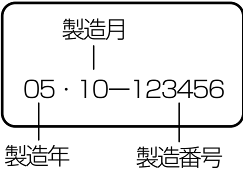
補修用性能部品は製造打ち切り後6年間保有しております。
長年のご使用でいたんだ場合にはお買い求めください。

ガスの種類が変わるとき

ご贈答、転居等によりガスの種類が変わるときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。
この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

製造年月について

製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。



その他ご不明の点は

お買い上げの販売店かお近くのパロマまたは「お客様相談室」までご連絡ください。

パロマお客様相談室	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号	TEL 052-824-5145

炊きあがりまでの時間の目安

●各炊飯時間は、むらし時間も含めた炊きあがり時間です。（ただし、おかゆはむらし時間はありません。）
●炊飯時間は気温、水温、米質により変化します。

コース	白　米		無洗米		おかゆ	玄　米			
	ひたしおき	ひたしすぐ	ひたしおき	ひたしすぐ		全玄米	3分づき	5分づき	7分づき
炊飯時間（分）	20〜30	30〜40	25〜35	35〜40	45〜50	50〜60	40〜45	35〜40	30〜35

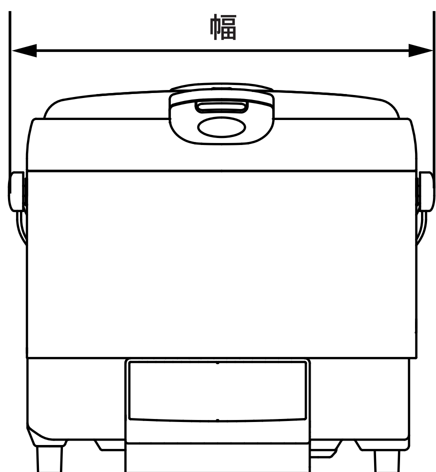
仕　様

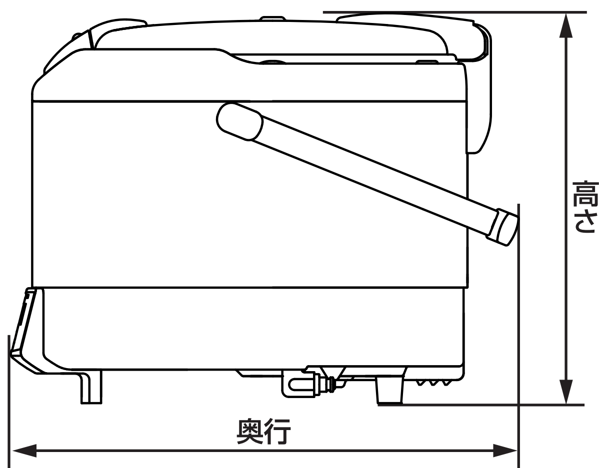
＊本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

品　名		PR-S10MT	PR-S15MT	PR-S20MT
器具名		PR-S10MT	PR-S15MT	PR-S20MT
型式名		H-2-2	H-3-2	H-4-2
種　類		ガス炊飯器		
点火方式		連続スパーク点火		
外形寸法（高さ×幅×奥行）		255×290×357mm	272×330×394mm	301×330×394mm
質量（本体）		6.1 kg	7.1kg	7.4kg
炊飯量 カップ(L) ※1カップ 180ml	白　米	1.0〜5.5(0.18〜0.99)	2.0〜8.0(0.36〜1.44)	2.0〜11(0.36〜1.98)
	玄　米	1.0〜4.0	2.0〜6.0	2.0〜8.0
	全がゆ	0.5〜1.5	0.5〜2.0	0.5〜2.0
	7分がゆ	0.5〜1.0	0.5〜1.5	0.5〜2.0
ガス接続		ガスコード（小口径迅速継手）		
電　源		AC100V		
定格消費電力		185W	235W	
電源コードの長さ		1.6m		
安全装置		立消え安全装置・消火安全タイマー・釜セット検知装置・過熱防止装置・過電流防止装置		

使用ガス		ガス消費量　kW		
ガスグループ		PR-S10MT	PR-S15MT	PR-S20MT
都市ガス用	12A	1.19	1.85	2.17
	13A	1.28	1.98	2.33
	L1(6B,6C,7C用)	1.01	1.56	1.84
LPガス用		1.28	1.98	2.33

外形寸法（mm）





保証書

品　名	PR-S10MT・PR-S15MT・PR-S20MT　マイコン電子ジャー・タイマー付ガス炊飯器

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置･使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定》

1. 取扱説明書､本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置･使用状態で故障した場合には､お買い上げの販売店かお近くのパロマが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は､お買い上げの販売店かお近くのパロマにご依頼のうえ､本書をご提示ください｡なお､離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください｡
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には､お近くのパロマへご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動(取付工事依頼の必要な機器の場合)、落下等による故障および損傷
   (ハ) 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
   (ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輌、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
   (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (ヘ) 消耗部品の取替えおよび保守等の費用
   (ト) 本書の提示がない場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   (This warranty is valid only in Japan.)
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

お客様	お名前　　　　　様	保証期間	お買い上げ　　年　　月　　日から1年
	ご住所　〒	販売店名	店名
			住所
	お電話		電話番号

株式会社パロマ

〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号

TEL 052 (824) 5145



修理記録

年　月　日	修理内容	サービス員 ㊞

＊この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにお問い合わせください。

＊保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

21. 12. ⑦ H 02 93171